



奄美大島の夏

🌿 ところに寄り添う地域看護 🌿

訪問医療事業部
部長 安藤 三津子

皆様、こんにちは。今年度、訪問医療事業部長に就任いたしました安藤三津子です。日頃より、地域の皆様、関係機関の皆様には大変お世話になっております。心より感謝申し上げます。

当事業部は「寄り添う支援」「繋がる支援」「働きやすい職場」を理念に掲げております。ご利用者・ご家族の意思を尊重し、自分らしい生活ができる支援、多職種と連携・協働し地域から選ばれる活動ができるステーション、職員がやりがいをもてる働きやすい職場環境づくりを目指しております。

訪問看護は、精神科疾患に特化した訪問看護ステーション アイリスと、内科に特化した訪問看護ステーション ソレイユの2種類の事業所があります。アイリスは大府・知多・半田・日進・みなとの5拠点にステーションを設置しております。アイリスは「自分の家で自分らしくを支える」をモットーに地域で暮らす皆様のお役に立ちたいと考えています。安定した生活の中で、ご希望が実現できるよう支えてくれる方々との架け橋となり、ところに寄り添う看護を提供しております。ソレイユは大府に拠点をおき、「知識と技術の向上、明るく

笑顔で温かく、相手の立場に立ち思いやる心と意思の尊重」をモットーに専門的な知識と技術に基づいた看護を提供することを使命としております。

今年度の試みとして、共和会は訪問診療が始まりました。地域で障がいをお持ちの皆様が、医療とつながり続けるために、地域で医療の支援を待ってみえる方のお声をキャッチし、訪問医療に届けます。訪問診療につながった患者様のご家族様からは「しっかりと診てもらえる先生に出会えました」と医療とつながれたことへの感謝のお言葉もいただきました。また、昨年度よりアイリス大府では、精神科訪問に作業療法士が加わり、機能訓練が必要な利用者様に介入が始まりました。「いままで横向きでしか眠れなかったのが、仰向けで眠れるようになった」と喜びのお声も聴いております。

私たち訪問看護は、利用者様とご家族の皆様の笑顔のために、事業部として誠心誠意努めて参ります。今後も地域に根ざした訪問看護ステーションとして、皆様に信頼され、必要とされる存在となれるよう、より一層努力して参ります。



日本医療機能評価機構
認定シンボルマーク

TOPICS・EVENT

2025年4月より地域連携室が新体制になりました

●「病院の連携室」から「法人全体の地域連携室」になりました

共和病院の受診入院相談に加え、法人内施設の入居相談にも対応していきます。

【入院相談】・精神科

・医療療養

【入居相談】・住宅型有料老人ホーム すみれの丘

・認知症対応型グループホーム 南天

・障害者グループホーム あしび

法人内外の医療・介護・障害・福祉施設との連携を強化し、患者様や利用者様、関係機関のニーズに、スピード感を持って対応することを心がけています。また、切れ目のない支援を目指し多職種で連携していきます。

共和会の地域連携室は、気軽に相談していただける身近な窓口を目指しています。「ちょっと聞いてみたい」「どこに相談すればいいのかな」そんな時には、お気軽にご相談下さい。



地域連携室 室長 三鬼 ルミ子

●在宅医療にも対応できるよう「精神科訪問診療の専属チーム」を発足しました

本来、精神科医療を必要としていながらも、医療に繋がれていない、あるいは医療を拒まざるを得ない状況にある方々が地域にはまだ数多く見受けられます。「必要な医療を、必要な人のもとへ」——そのような思いを胸にチーム全体で日々診療にあたっています。



訪問という行為自体、最後の拠り所である暮らしの場に踏み込む支援であり、時には侵襲的となり得る危険性を孕んでいます。だからこそ、単に居宅を診察室と化すような医療ではなく、自分らしさを取り戻すことを目指し、暮らし全体に寄り添うケアを心がけることが私たちの果たすべき役割なのかもしれません。地域で困難を抱える方々を支えるべく、訪問診療を継続可能な支援として地域に根付かせていけるよう今後も尽力してまいります。

精神科訪問診療担当医 高橋 峻平

当法人職員のスキルアップに向けた 国家資格及び認定資格の合格者を紹介します

介護福祉士

熊澤 睦子 (C-1病棟)
平野 皐 (リハビリテーション課)
大川 えりか (れんげ草)

福祉住環境コーディネーター2級

竹内 勇人 (地域ケア課)

主任相談支援専門員

平野 みずえ(みらい)

公認心理師実習指導者

伊藤 聡美 (臨床心理科)
來多 泰明 (臨床心理科)

NST専門療法士

永田 優美子 (薬剤課)

WRAP (元気回復行動プラン) ファシリテーター (※1)

小島 誠生 (地域ケア課)

診療情報管理士

奥山 晶子 (地域連携室)

PECS® Level 1 (※2)

飯田 愛 (臨床心理科)
小島 恵実加 (C-3病棟)
藤松 昌子 (作業療法課)

(※1) WRAP (元気回復行動プラン) のプログラムにおいて、グループワークを進行・調整する役割を担います

(※2) PECS® (Picture Exchange Communication System®) は、コミュニケーションに困難を抱えた人が用いることができる、絵カード交換式コミュニケーションシステムです。

本ワークショップのLevel 1 では、PECS®の理論とやり方を学びます。

共和病院では、外来～入院～退院を通して、様々な医療技術職によるサポートを行なっております。
毎号それぞれの職種を紹介しています。

リハビリテーション課

当課には、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士といったリハビリの専門職が在籍しており、内科・精神科を問わず、外来・入院患者様へのリハビリテーションを提供しています。患者様一人ひとりの身体機能の維持・回復を支援し、生活の質が少しでも向上するよう、日々取り組んでいます。

また、通所リハビリテーション「コスモス」も行っており、ケアスタッフや送迎ドライバーと連携しながら、介護保険の認定を受けた方を対象に、自宅での自立した生活が継続できるようサポートしています。日常生活の支援に加え、生活機能の維持・向上を目指したリハビリを行なっています。

リハビリは、ときに大変に感じられることもあります。が、私たちは常に利用者様の気持ちに寄り添い、明るく、

前向きに、楽しく取り組めるよう心がけています。「頑張ったよかった」と思っただけのリハビリを、これからも提供してまいります。

理学療法士 香取 理恵



アクティビティコースの紹介



「コスモス」では、午後の時間帯（3～4時間）にご利用いただける「アクティビティコース」をご用意しています。このコースは定員10名ほどの少人数制

で、前半はマシンを使った運動や自主訓練で体を動かします。後半は活動の時間として、トランプや工作、ボッチャ、日曜大工、調理訓練などの室内活動に加え、買い物やカラオケ、公園への外出といった多彩なプログラムを行なっています。利用者様の身体機能やレベルに応じて活動を提供することで、楽しみながら身体機能や活動意欲の向上に繋がることを目指しています。一人一人の趣味や得意なこと、その方が大切にしてきた事を活かす事で「みんなと一緒にやってみようかな」と前向きになれる方も多く、仲間と一緒に新しい経験に挑戦できることも大きな魅力のひとつです。

また、柏餅づくりや初詣など、季節感を味わえる企画も多く取り入れ「いまだからこそ楽しめること」も大切にしています。「来月は何をしよう?」「これをやってみたい」といった声に寄り添いながら、自然と笑顔がこぼれるような、あたたかく充実した時間が広がっています。

作業療法士 中島 桂



編集後記



今年は6月中旬から30度越えの真夏日となる事が多く、暑い時期が長いですね。だんだんと春や秋が短くなっている気がしてなりません。夏と言えば…夏祭りや花火等思い浮かびますが、気温に合わせて予定を変更しているところもあるそうです。

皆さまも気温や天候に合わせて予定を立てていただき、うまく温度調整や水分補給をしながら、どうぞお元気に夏をお過ごし下さい。

広報委員会 大脇 俊介

安心をつなぐ家族交流会

認知症対応型デイサービスセンターすずらの里では年4回、ご利用者のご家族を対象に家族交流会を開催しています。家族交流会前半には共和病院認知症ケアチーム（通称：快援隊）メンバーが加わり、医師・看護師・精神保健福祉士・作業療法士等が、それぞれの立場から認知症に関する内容を、ご家族からの質問を交えて講演しています。

今回は、介護支援専門員（ケアマネジャー）が、認知症の症状が進むにつれて、利用が予想される介護サービスを中心に、介護保険について講演しました。その後、後半のご家族同士の交流では、利用されている介護サービスの話から始まり、それぞれのご家族の想いを話していただきました。

この家族交流会を通じて、認知症で本人のご家族だからこそ抱く想いを共有していただき、認知症になられても、ご本人がその人らしく過ごし、ご家族も安心して日々を送れるよう、少しでもお役にたてたらと思っています。

生活相談員 大脇 俊介



★ラジオ番組★

毎月 第2月曜日19:00～19:30

MID-FM 76.1

ラジオパーソナリティー
共和病院 副院長 松下 直美

こころの病を持たれている方をはじめとする皆さまに
温かいメッセージをお送りします。是非お聞かせください。

**おもいやり共和の
キラキラチアナイト**



当院HPから過去の放送分も聴くことができます。

今年もやります！

第14回 共和病院文化祭

てんてん祭り

最新情報はコチラ

10月11日 土



共和会理念

『優しい医療・楽しい職場』

私たちが目指す『優しい医療』とは

- まごころをこめてやすらぎと癒しの提供
- あなたの安心と希望ある地域生活の支援
- それぞれの専門性を活かした
最良の医療・介護サービスの提供

私たちが目指す『楽しい職場』とは

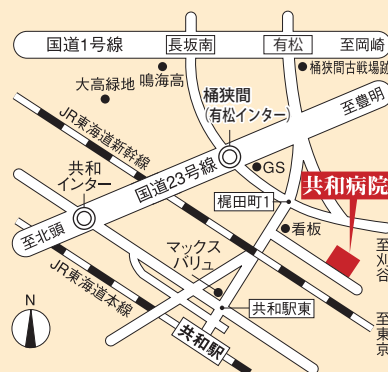
- 職員のチームワークと創造性が
高められる職場
- 職員のレベルアップと仕事の充実が
感じられる職場
- 職員の満足が皆様へ反映される職場

基本方針

～当院をご利用の皆様へ～

わたしたちは、利用者の皆様が安全かつ納得のいく医療を受けていただくことを目指し、それぞれの尊厳を大切に、思いやりのある医療を提供します。さらに、地域関係機関との密接な関係を保ち、地域の医療水準の向上に努めます。

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性についてあなたが理解できる言葉で説明を受け、それを十分納得して同意したのちに、医療を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によってご家族、代理の方にお話をする場合もあります。
3. あなたは、今受けている治療、処置、検査、看護・介護、食事その他についてご自分の希望を申し出ることができます。また、他の医療機関に転院したい場合は、必要な情報を提供致します。
4. あなたの医療上の個人情報は保護されます。
5. あなたの社会でよりよい生活が提供されるよう、地域関係機関との連携を図ります。



特定医療法人 共和会

共和病院

愛知県大府市梶田町2-123

診療科目

内科・消化器内科・呼吸器内科・脳神経内科
精神科・心療内科・循環器内科・放射線科
リハビリテーション科・歯科

TEL.0562-46-2222(代)

URL <http://www.kyowa.or.jp/>